

令和7年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和8年3月31日時点)

施設名	麻布地区いきいきプラザ（西麻布・ありす・南麻布・麻布・飯倉いきいきプラザ）														
指定管理者	セントラルスポーツ・東急コミュニティー共同事業体														
指定期間	令和	4	年	4	月	1	日	～	令和	9	年	3	月	31	日
募集方法	公募	グループ化の有無			○	利用料金制の採用		－	使用許可権限の付与			－			
施設所管課	麻布地区総合支所管理課														

2 職員体制

(単位：人)

	正規	常勤	非常勤	非正規	常勤	非常勤	委託（シルバー人材センター等）	合計
職員数	25	14	11	29	3	26	46	100
		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考	
正規・非正規職員の退職者数		7	2	5	2			

3 指定期間における事業実績

事業実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考
利用者数（人）	206,168	232,317	259,733	272,210		
各種教室・事業実施回数（回）	9,453	9,169	9,983	10,068		
各種教室・事業参加者数（人）	81,765	84,700	92,167	99,699		

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項 目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	備 考
経費実績	収入	523,717,809	546,809,671	593,228,169	609,273,000	0	
	指定管理料（清算後）	519,593,709	539,551,821	585,489,969	600,559,800		
	利用料金収入	0	0	0	0		
	その他収入	4,124,100	7,257,850	7,738,200	8,713,200		
	支出	519,983,107	540,863,323	586,326,381	604,993,519	0	
	職員人件費	199,936,788	206,616,151	217,965,142	227,704,082		
	光熱水費	54,795,351	51,545,628	51,868,648	51,108,724		
	修繕費	6,247,241	16,981,950	23,255,988	22,554,070		
	事業運営費	103,228,378	104,550,812	115,411,225	116,690,456		
	施設管理経費	95,775,349	97,417,481	113,734,366	121,842,287		
	その他経費	60,000,000	63,751,301	64,091,012	65,093,900		
	差引収支額	3,734,702	5,946,348	6,901,788	4,279,481	0	
年度協定書で定める指定管理料		520,960,529	544,544,292	601,596,689	626,380,224		

5 管理運営状況に対する評価

項 目	評価視点	指定管理者に よる評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の 維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	3 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者の声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	3 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	×3	15 / 15
区による評価合計点					96 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	指定管理期間の4年目を迎え、アフターコロナの社会環境が定着し、高齢者の社会参加意欲がさらに高まった1年となりました。令和6年4月に移転開館した麻布いきいきプラザにおける教室事業の充実と定着、ならびにありすカフェの利用者増加により麻布地区5館の年間利用者数は272,210人となり、前年度比104.6%、11,928人増と利用者数を大きく伸ばす結果となりました。また、令和6年度に実施された第三者評価においてご指摘いただいた文化系教室の拡充についても積極的に取り組み、羊毛フェルト教室をはじめとした新たな講座を展開いたしました。これらの取り組みが新規利用者層の開拓につながり、利用者数増加に寄与したものと考えております。 一方で、コロナ禍以前の年間利用者数約287,000人には未だ到達しておらず、更なる利用促進策が必要であると認識しております。今後も地域特性を活かした魅力ある事業展開とコミュニティ形成を推進し、地域福祉の拠点としての役割を一層強化してまいります。
区（施設所管課）による評価	令和7年度は、アフターコロナの社会環境の定着に伴い高齢者の社会参加意欲が高まる中、教室事業の充実や新規講座の展開等により利用者数が前年度を上回るなど、事業運営において着実な成果が見られました。特に、文化系教室の拡充や新規利用者層の開拓に積極的に取り組み事業展開を推進した点は評価できます。また、施設の維持管理や安全対策については、引き続き適切に実施されており、利用者の安全・安心の確保が図られている点は高く評価できます。今後も、今後も施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組むつつ、より多くの利用者を選ばれる施設運営を指導していきます。

6 評価

令和7年度の管理運営に関する総合評価

S

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた

(90%以上)

A：施設の管理運営は優れていた

(80%以上90%未満)

B：施設の管理運営は適切に行われていた

(60%以上80%未満)

C：施設の管理運営に改善が必要であった

(60%未満)